

## 2 認知症の方の気持ちと付き合い方のポイント

### (1) 本人の気持ち

認知症と診断されても  
その日から  
何もできなくなるわけではありません。

認知症という病気は、  
私たちの  
人生の一部です。

本人は病院に行くことが  
怖いのです。  
決して拒否しているのでは  
ありません。  
一番わかっているのは、  
本人です。

出典：もしも 気になるようでしたらお読みください

『認知症も診断されたときから始まるものではありません。認知症かそうでないかは  
実際には線引きはできません。

あなたの人生を自然に歩むことが大切です。少しの工夫と助けを使って。  
あなたが、病院に行くのは認知症の診断のためではありません。自分らしく生きるための  
ヒントを見つけるためです。』

「もしも 気になるようでしたらお読みください」 本文より抜粋



この冊子は下記のQRコードから自由に  
ダウンロードすることができます。  
もしも気になる方がいればあなたからお渡しください。



パソコンでは、[DC-NET](#) [もしも認知症](#) [検索](#) と検索してください。  
ダウンロードすることができます。

違和感を覚えている人が、自分で地域包括支援センターに行こうと思えるように、  
認知症という言葉をできるだけ使わない絵本のような冊子をつくりました。

認知症介護研究・研修仙台センター